

**製品名: グリコーゲン合成酵素 1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85622**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 84 kDa; Observed MW: 84 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Glycogen Synthase 1
別名	GYS1; GYS; Glycogen [starch] synthase; muscle
遺伝子 ID	2997.0
SwissProt ID	P13807
免疫原	ヒトグリコーゲン合成酵素 1 の合成ペプチド

**背景**

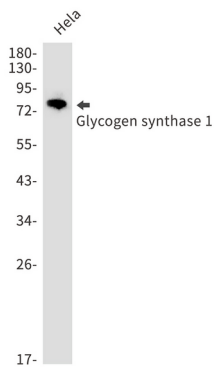
UDP-グルコースから  $\alpha$ -1,4-グルカンの非還元末端へグリコシル残基を転移する。グルコース-6-リン酸によるアロステリック活性

化。リン酸化はUDP-グルコースに対する活性を低下させる。非リン酸化状態では、グリコーゲン合成酵素はアロステリック活性化因子としてグルコース-6-リン酸を必要としないが、リン酸化状態では必要となる。

## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

## 画像データ



グリコーゲン合成酵素 1 抗体を使用した HeLa 溶解物中のグリコーゲン合成酵素 1 のウェスタンブロット分析。